

エンタープライズ ホーム画面 4.2.40

リリース ノート - 2022 年 12 月

概要

- SPR の修正: EHS 4.2.40 への更新が必要です。

デバイスのサポート

- このリリースで追加された新しいデバイスのサポート: **Android 11** を実行している **ET40** および **ET45**

サポートされているすべてのデバイスを表示

エンタープライズ ホーム画面 4.2 の新機能

- なし

解決された問題

- SPR: 44742 - アプリが EHS 自動起動機能を使用するように構成されている場合、アプリはデバイス ユーザーが終了するまで実行を継続するようになり、30 秒後に終了しなくなりました。
- SPR: 44883 - 再起動後に、カメラ アプリがユーザー画面から消えなくなりました。
- SPR: 44991 - Android 8 を実行しているデバイスから Android 10 を実行しているデバイスに EHS を移行した場合でも、EHS のパスワードが正常に機能するようになりました。
- SPR: 44650 - 複数のカメラ アプリがインストールされ、その後 Keyguard で無効にされた場合でも、システムが破損しなくなりました。
- SPR: 45571 - ユーザーが Keyguard で無効にした場合、再起動後に Google 入力マイクが有効にならなくなりました。
- SPR: 46971 - ユーザーが UI から変更を加えた後でも、自動起動が正常に機能するようになりました。
- SPR: 46969、SPR: 46896 - 画面で使用可能なスペースに応じて、EHS によりホーム画面のショートカットが整理されるようになりました。
- SPR: 46935、SPR: 47602 - EHS 壁紙の伸縮オプションが正常に機能するようになり、タイトルバーが不透明な青から透明に変わります。
- SPR: 47503 - タイトルの画像と名前がタイトルバーに正常に配置されるようになりました。
- SPR 47613、SPR 47545 - EHS UI はフリーズしなくなり、正常に機能するようになりました。
- MAC アドレスが EHS タイトルとして正常に表示されるようになりました。

使用上の注意

- なし

既知の問題

- なし

重要なリンク

- [インストールとセットアップの手順](#)
- [サポートされているすべてのデバイスを表示](#)

エンタープライズ ホーム画面について

Android 用のエンタープライズ ホーム画面を使用すると、管理者はカスタム コードを書かずに、Zebra デバイスでアプリや設定へのアクセスを簡単に制御できます。シンプルなタッチ インタフェースを使用することで、EHS は簡単に 1 つまたは複数の指定されたアプリケーションに使用を制限し、デバイス設定の変更を防止し、ファイル システムをロック ダウンします。数秒で設定でき、MDM 経由で設定を展開できます。EHS 設定は、読みやすく、必要に応じて手作業で編集できる、シンプルな XML ファイルに保存されます。